

まほろばの丘から

[文責]

校長 江頭 雄一郎



令和8年度に向けて

「準備」と「感謝」をキーワードに進めている後期後半の教育活動。2月10日に開催されました本年度第4回目の学校運営協議会の中でも、令和8年度に向けての「準備」を進めていきました。

令和8年度は「笑顔」をキーワードに教育活動を進めていきたいと考えています。その、子どもたちの「笑顔」を引き出すために、家庭・地域・学校のそれぞれができることについて意見を交わしました。

今回出された意見については令和8年度の学校経営構想に反映させるとともに、コミュニティ・スクールとしての機能を一層働かせながら、三者による心身ともに健全な子どもの育成に努めていきたいと思います。

また、2月6日には、4月に入学する新一年生の保護者説明会も行われ、新一年生の保護者のみなさんと子どもたちも、令和8年度に向けて「準備」が着々と進んでいます。

小学校生活のスタートとなる4月10日（金）の入学式を「笑顔」で迎えることができるよう、学校も「準備」を進めて参ります。



【家庭・地域・学校の代表による協議の様子】



【入学説明会の講演の様子】

残念です…

右の写真を見てください。これを見て、どのようなことを考えられますか？

2月17日（火）の朝この光景を見た私が考えたのは、とにかく「残念」の一言で、とても気分が落ち込みました。それは、学校で行っている道徳教育（何が正しいかを考える力、相手の気持ちを想像する力、自分で判断し行動しようとする力などを育てる教育）の不十分さを感じたからです。

また、道徳教育の出発点は家庭にあるとも言われます。基本的な生活習慣や思いやり、規範意識、自己肯定感など、よりよく生きる力の土台を育てるのは家庭が中心で、その土台の上で学校における道徳教育が充実・深化していきます。

「言われたこと」よりも「見たこと」を学ぶ傾向にある子どもたち。学校ではもちろん、家庭でも地域でも、生き方のよいモデルを示していきたいものです。



【ごみが散乱する日焼公園】

人権まつりださいふ 2026

2月22日（日）に、太宰府市プラムカルコアで「人権まつりださいふ」が開催されます。本校児童の作品展示や作文発表も行われます。お時間ありましたら、足をお運びください。